

次世代の地域づくり中核人材育成事業

青年ファシリテーターを紹介します!

本事業は、地域活動に貢献している「青年ファシリテーター」の指導や助言をもとに、中高生が地域活動プログラムに取り組み、「次の地域づくりリーダー」としての資質を高めることをねらいとしています。今年度は、酒田市中高校生ボランティアサークル「かざみどり」の皆さんと一緒に活動します。

青年ファシリテーターは、4名の方から引き受けいただきました。庄内愛にあふれ、今もこれからも、地域貢献への活動をはじめ、自分の夢に向かって挑戦し続けています。5月に実行委員会を開催し、今年度の方向性や、中高生が楽しみになるような出会いの場について話し合いました。7月14日(木)によいよ中高生と青年ファシリテーターが出会います。

酒田市中高校生ボランティアサークル「かざみどり」の皆さんが、「参画者」として自分で企画・運営する楽しさや、地域に貢献する喜び、みんなで同じゴールを目指して協力して取り組む尊さを感じてもらえるよう、青年ファシリテーターと情報共有をしながら、事業を進めてまいります。(担当:高橋)



令和4年度 庄内地区青年ファシリテーターの皆さん

スポーツ推進委員協議会総会・研修会

6月11日(土)に表題の庄内地区総会・研修会が開催され、122名の参加がありました。

午前中は、JA鶴岡だだちゃアリーナにて実技研修が行われました。

【ポッチャ体験】講師:鶴岡市スポーツ推進委員 秋野重弥氏、中村榎也氏、大瀧文氏

【モルック体験】講師:酒田米菓株式会社 高橋大地氏

【コンディショニングトレーニングとウォーキング体験】

講師:コンディショニングインストラクター&健康運動指導士 澤田美佳氏

鶴岡市スポーツ推進委員 鎌田博子氏、上野義弘氏、佐藤真紀氏

3つのグループをつくり、3種目をローテーションで体験していただきました。ナイスショットに歓声が上がったり、自分の体の特徴を知ったりと充実した実技研修になりました。

午後は、ベルナル鶴岡にて、総会と講演会が行われました。講演会では、鶴岡南高校の野崎剛先生から「べにばな国体から東京オリンピックへの道のり」と題してご講演いただきました。野崎先生は東京オリンピックアーチェリー競技日本代表の中村美樹選手の恩師で、「目標を高く設定することと選手の成長を信じることで子どもたちの成長は予想を超える」「国体はスポーツの素晴らしさを次の世代に伝える場である」等、長きに渡る指導者としての経験をお話いただきました。「選手も指導者も地域の力が何よりも必要。スポーツを愛する地域の力、それはスポーツ推進委員のみなさんの力そのものである。」という言葉が印象的でした。

1日日程での開催は3年ぶりとなりましたが、開催市である鶴岡市のスポーツ推進委員の方々と市担当者の多大なご協力により、大盛況に終えることができました。本研修会がスポーツを通じた地域の元気づくりにつながることを改めて実感しました。(担当:大谷)



第1回放課後子ども総合プラン研修会

「あらゆる学びは環境から」愛



6月10日(金)に埼玉県こども環境デザイン研究所の矢生秀仁先生を講師としてオンライン研修会を実施しました。目の前の子どもたちに、今の社会がどんな形で、どのくらい影響を与えているのか、丁寧に整理していただきました。余白の少ない社会の中で、余白の少ない子どもたちにしてしまっていないだろうか...先生のお話は、共感できる部分が多く、自分自身の実践を振り返り、見つめ返すきっかけとなりました。

根っこにあるのは広く大きな「愛」。矢生先生にたくさんのエネルギーを注入していただきました。(担当:岸田)

●●参加者の声●●

- ・初めての矢生先生の講義でしたが、話もおもしろく、納得の内容ばかりであったという間の2時間半でした。
- ・子どもたちとの接し方、少し気持ちが楽になりました。愛を持って指導していきたいと思います。



地域と学校との連携協働推進 出前講座ご依頼ください!



～おじゃましました!～

- あさひ小学校 PTA 総会
- 飽海地区指導主事会議
- 朝日地域学校運営協議会
- 富士見地域生活支援連絡協議会



アフターコロナ。少しずつコロナ以前のような活動が再開されてきました。「2年前までとはちょっと違う形での学校と地域の連携を進めない」「学校運営協議会立ち上げたけど、どうすればいい?」「最近、地域学校の連携がよく聞こえてくるな」等、動き出して行く中での声も上がっています。地域と学校が連携協働を進めていけるよう、完全オーダーメイドで、一緒に考えていきたいと思ひます。お気軽にお問い合わせください。(担当:岸田)

令和4年度 庄内地区自作視聴覚教材発表会

先生方やPTA、社会教育サークルなどで作成した、授業で活用する作品、クラブ活動や総合的な学習で作った児童生徒の作品、地元のサークルで作成した紙しばい等の自作視聴覚教材を募集します。

応募した作品は、県コンクールへ出品することもでき、全国コンクールへとつながります!

[期 日] 令和4年10月26日(水) 13:30~16:30

[場 所] 酒田市総合文化センター(酒田市中央西町2-59)

[応募部門] 学校教育、社会教育、児童生徒作品

[種 別] 映像教材、デジタルコンテンツ、ホームページ形式の教材、紙しばい等

[作品内容] 山形県の自然、歴史、風土、伝説などに関する学校教育、社会教育で教材として利用できるもの

[申し込み] 9月30日(金)まで各市町教育委員会社会教育主幹課、または庄内教育事務所社会教育課へ

(担当:高橋)

庄内教育事務所ホームページ

庄内教育事務所

検索



→社会教育情報

社会教育事業に関する詳しい情報を掲載しています。

